

6月 ぱんだぐみだより

2021年6月1日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズⅡ
担当：

☆今月のねらい☆

- ・梅雨の自然に見たり触れたりし、雨や空などの自然について興味を持つ。
- ・身の回りのことを自らやってみようとする。
- ・保育者や友達と触れ合い、共に過ごす中で親しみをもつ。
- ・自分の好きな遊びや場を見つけ、遊ぼうとする。



子どもたちは遊びの天才

ぱんだ組の子どもたちは、保育士が遊びを仕掛けると、その道具を自分たちなりにアレンジして遊びを展開していきます。大人の固い頭にはない柔軟な発想力に関心させられますよね。

紙コップを並べて何をしているのかと思えば、広告の写真(食べ物)を貼り付けて飲み物や食べ物に見立てて遊んでみたり、梅雨の時期にぴったりの傘をブロックで作って梅雨を楽しんだりする姿が見られます。ブロックの種類も簡単に組み立てられるものより、悩んで組み立てるレベルのブロックの方が楽しめるようです。

園庭遊びが大好きなぱんだ組

ぱんだ組の好きな遊び場の1つが園庭です。

外に行く?山つくる?と声をかけてくる子どもたち!外に行く前の準備の流れも覚えてきて、トイレに行ってお茶飲んで・・・帽子かぶって園庭へ向かいます。

バスマットを使って家を作りますが、風で何度も崩壊・・・「やだー」と叫びながらも何度も作り直しています。ログハウスでは、3匹のこぶたごっこを楽しんだり、お店屋さんごっこを楽しんだり、友だちと一緒に遊びを共有して楽しむ姿も見られるようになってきたので、これから益々遊びが盛り上がり行くとおもいます。

散歩にしゃっぽつ!

5月に入り、ぱんだ組になって初めての散歩に出掛けました。犬とヤギを見に行こう!と出発した散歩でしたが、ヤギの前に子どもたちの想像以上に大きな犬が待ち構えており、子どもたちの足がパタリと止まりました。「ヤギ見る!」と張り切っていた子ども達でしたが、「見なくていい・・・」と言だったので行き先変更。新たな行き先を探していると、保育園を見下ろす事ができる芝生広場を見つけることができ、広場の傾斜を利用して走ったり、花を積んだりして楽しむ事ができ、ぱんだ組お気に入りの散歩先が見つかりました。5月半ばになると、散歩の距離を少し伸ばし、コミュニティセンターまで歩く事も多くなり、道中で新しい発見をしながら歩くことや目的地で思いきり体を動かすことを楽しんでいます。

6月の保育の予定

梅雨の時期を楽しみたい6月!

絵の具などを使って色水遊びを楽しんだり、室内で体操などを取り入れ体を動かしたいと思えます。

また、歌に興味を持つ子どもが多いぱんだ組なので、ピアノで色々な歌を弾きながら子どもたちに唄う楽しさや気持ちよさを味わってもらいたいと思えます。

☆おねがい☆

☆持ち物に名前の記入をお願いします。

☆歩きやすい靴・自分で着替えが出来たり動きやすい服での登園をお願い致します。

